

- 問1 豊臣秀吉が実施した、土地の生産力を米の収穫量で表す「石高」の制度が導入された目的と社会への影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 土地の価値を当時の貨幣価値に換算することで、農民が年貢を現金で納める仕組みを全国に広めた。 | 2. 土地ごとの特産品の種類を調査することで、米以外の作物の生産量を石高に加算して重税を課した。 | 3. 土地の面積のみを基準として把握することで、農地を拡大した者に新たな領地の所有権を認めた。 | 4. 土地の生産力を明確にすることで、大名に課す軍役の重さや、農民が納める年貢の基準を確定させた。 |
|--|--|---|---|
- 問2 安土桃山時代における文化のあり方について、千利休が重んじた「わび茶」の精神やその背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. 金銀をふんだんに使い、城郭の障壁画に見られるような豪華絢爛さを極める精神 | 2. 幽玄な美を追求し、面や独特の所作を用いて物語を演じる精神 | 3. 形にとらわれず、風景や庶民の日常生活をありのままに描こうとする精神 | 4. 華やかさを抑え、質素で静かなたずまいの中に深い美しさを見出そうとする精神 |
|---|---------------------------------|--------------------------------------|---|
- 問3 16世紀後半、室町幕府の最後の将軍を追放して幕府を事実上滅ぼし、安土桃山時代へとつながる天下統一の基礎を築いた人物は誰か。 (2018年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 織田信長 | 2. 豊臣秀吉 | 3. 足利義満 | 4. 足利義昭 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問4 豊臣秀吉が全国統一を進める中で実施した太閤検地では、測量の基準だけでなく、収穫量を測るための道具についても統一が図られました。このとき、全国共通の基準として採用された「柵（ます）」の名称と、検地によって決定された収穫量の単位の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|----------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 1. 宣教師から伝わった計量器を用い、海外貿易の利益に応じて「運上金」を定めた。 | 2. 京柵を用い、土地の質に応じて「石高」を定めた。 | 3. 江戸柵を用い、土地の面積に応じて「地価」を定めた。 | 4. 京柵を用い、家族の人数に応じて「口分田」を定めた。 |
|--|----------------------------|------------------------------|------------------------------|
- 問5 安土桃山時代に栄えた桃山文化における「わび茶」の性質について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|---|-------------------------------------|
| 1. 小さな茶室の中で、無駄を省いた質素で静かな趣を大切にする性質。 | 2. 力強い筋肉の動きを表現した仏像に代表される、武士の力強さを尊ぶ性質。 | 3. 日本古来の古典を研究することで、外来の思想に依存しない精神を追求する性質 | 4. 金箔をふんだんに使い、権力者の威厳を周囲に示すような豪華な性質。 |
|------------------------------------|---------------------------------------|---|-------------------------------------|
- 問6 宗教改革に対抗して結成されたイエズス会の宣教師のうち、1549年に鹿児島に上陸し、日本に初めてキリスト教を伝えた人物は誰ですか。 (2026年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|------------|---------|----------------|
| 1. ペリー | 2. マルコ・ポーロ | 3. マゼラン | 4. フランシスコ・ザビエル |
|--------|------------|---------|----------------|
- 問7 豊臣秀吉による太閤検地の結果、確立された「石高」の制度に基づく社会の仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|--------------------------------------|--|
| 1. 土地の生産力を米の収穫量で表し、それに基づいて年貢や軍役の負担を定めた。 | 2. 大名が支配する土地の広さに関わらず、一律の軍役を課す仕組みを作った。 | 3. 土地の広さを基準として、銭（貨幣）で年貢を納めることを原則とした。 | 4. 農民一人ひとりに土地の所有権を認め、収穫した米をすべて自分のものにさせた。 |
|---|---------------------------------------|--------------------------------------|--|
- 問8 1637年に九州で発生した島原・天草一揆の後、江戸幕府は禁教政策をより一層強化しました。一揆の平定を機に、キリスト教徒を完全に排除するために強化・徹底された制度や手法はどれですか。 (2025年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. キリスト教の信仰を捨てない者をすべて、出島と呼ばれる人工島に隔離し、海外貿易に従事させる制度。 | 2. すべての住民をいずれかの寺院の檀家として登録させ、キリスト教徒でないことを証明させる「寺請制度」。 | 3. キリスト教徒を見つけるために、キリストの像が描かれた板を足で踏ませる「踏絵」を、年に一度、全国の武士にのみ義務付ける制度。 | 4. キリスト教の布教を目的とする宣教師をすべて国外へ追放し、代わりにオランダ人を役人として重用する制度。 |
|--|--|--|---|
- 問9 戦国時代、織田信長などの戦国大名が、城下町の発展や商工業の活性化を目的に行った経済政策について、正しい説明はどれですか。 (2017年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|--------------------------------------|
| 1. 外国との貿易を制限し、国内の農産物が城下町以外へ流出するのを防いだ。 | 2. 「座」と呼ばれる商工業者の特権を認め、特定の商人による独占販売を強化した。 | 3. 市場の税を免除し、特権を持つ組合である「座」を廃止して、誰もが自由に営業できるようにした。 | 4. 城下町の各所に厳しい関所を設けて通行税を徴収し、軍事費を確保した。 |
|---------------------------------------|--|--|--------------------------------------|
- 問10 大航海時代において、スペインがマゼランの西回り航路による遠征を支援した歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 十字軍の失敗以来、衰退していたキリスト教の勢力を回復させるために、アジアに強力なキリスト教の同盟国を探すため | 2. 地中海貿易で独占的な地位を築いていたイタリアの都市国家から、香辛料の輸入権を直接奪い取るため | 3. ポルトガルが確保していたアフリカ南端を回る東回り航路に対抗し、アジアの香辛料産地への独自ルートを確保するため | 4. アメリカ大陸の広大な銀鉱山を開発し、国内で不足していた通貨を増産するための輸送路を確保するため |
|---|---|---|--|
- 問11 15世紀、スペインがコロンブスの航海を援助した目的と、その航海の結果生じた歴史的背景について述べた次の文の空欄に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものはどれですか。「スペインは（X）を求めてコロンブスの航海を支援したが、彼は1492年に現在の（Y）に到達した。」 (2017年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|---------------------------|---------------------|-------------------|
| 1. X：アジアの香辛料
Y：西インド諸島 | 2. X：地中海の絹織物
Y：フィリピン諸島 | 3. X：北米の毛皮 Y：マゼラン海峡 | 4. X：アフリカの金 Y：喜望峰 |
|--------------------------|---------------------------|---------------------|-------------------|
- 問12 14世紀頃にイタリアの諸都市から始まり、のちにヨーロッパ各地へ広まった、古代ギリシャやローマの文化を復興させようとする動きを何といいますか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 宗教改革 | 2. 啓蒙思想 | 3. ルネサンス | 4. 産業革命 |
|---------|---------|----------|---------|
- 問13 織田信長が経済を活性化させるために実施した政策で、それまで商人が作っていた同業者組合である「座」の特権を廃止し、市場税などを免除して自由な商取引を認めたものを何といいいますか。 (2024年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|-------|-------|
| 1. 楽市・楽座 | 2. 太閤検地 | 3. 問丸 | 4. 刀狩 |
|----------|---------|-------|-------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 土地の生産力を明確にすることで、大名に課す軍役の重さや、農民が納める年貢の基準を確定させた。	石高制の導入により、一地一作人の原則に基づき、検地帳に登録された農民が年貢を納める義務を負うことが明確になりました。また、大名に対してもその領地の石高に応じた軍役（兵力を出す義務）が課されるようになり、土地を通じた支配・被支配の仕組みが確立されました。これにより、武士が農村から離れて城下町に住む兵農分離も進みました。
問2	答え 4 華やかさを抑え、質素で静かなたたずまいの中に深い美しさを見出そうとする精神	桃山文化は、壮大な城郭や豪華な金碧障壁画などに代表される一方で、千利休によって確立された「わび茶」は、余計な飾りを削ぎ落とした質素な美しさを追求しました。これは茶の湯の作法を単なる娯楽ではなく、精神的な修行の域まで高めたものです。金銀の装飾は桃山文化の別の側面（権威の象徴）であり、風景や日常の描写は江戸時代の浮世絵、幽玄の美は室町時代の能楽の特徴を指します。
問3	答え 1 織田信長	室町幕府の第15代将軍であった足利義昭を京都から追放したことで、長らく続いた室町時代の政治体制を終わらせました。その後、安土城を拠点に天下統一を推し進め、中世から近世へと日本の歴史を大きく転換させる役割を果たしました。
問4	答え 2 京枅を用い、土地の質に応じて「石高」を定めた。	太閤検地では、地域ごとに異なっていた計量基準を統一するため、当時京都で流通していた「京枅」が全国共通の枅として採用されました。さらに、田畑の面積に土地の質（上・中・下など）に基づいた一定の数値を掛けることで、その土地から見込まれる収穫量を「石高」として算出しました。この石高が、その後の大名の領地規模や軍役の基準となりました。
問5	答え 1 小さな茶室の中で、無駄を省いた質素で静かな趣を大切にする性質。	桃山文化は、城郭に代表されるような「豪華で壮大」な側面と、茶の湯に代表されるような「質素で静か（わび・さび）」な側面が共存しているのが大きな特徴です。千利休が確立したわび茶は、狭い茶室という空間の中で、精神的な交流や簡素な美しさを重視する独自の文化として発展しました。
問6	答え 4 フランシスコ・ザビエル	イエズス会の創立メンバーの一人であるフランシスコ・ザビエルは、カトリック教会の海外布教の一環として、インドや東南アジアを経て1549年に鹿児島へ来航しました。彼は日本で初めてキリスト教を伝え、その後の南蛮貿易やキリシタン大名の登場に大きな影響を与えました。
問7	答え 1 土地の生産力を米の収穫量で表し、それに基づいて年貢や軍役の負担を定めた。	石高制では、土地の面積と等級に基づいて米の予想収穫量を算出し、これを石高として把握しました。大名には石高に応じた軍役が課され、農民には石高に応じた年貢の納入が義務付けられました。中世的な銭納（貢高制）からの転換が重要なポイントです。
問8	答え 2 すべての住民をいずれかの寺院の檀家として登録させ、キリスト教徒でないことを証明させる「寺請制度」。	島原・天草一揆によって、キリスト教徒の団結力が幕府支配を揺るがす脅威であることが再認識されました。幕府はその後、キリスト教徒を摘発するために「絵踏（えぶみ）」を強化するとともに、国民全員を強制的に仏教の寺院に所属させる「寺請（てらうけ）制度」を確立しました。これにより、信仰調査を通じてキリスト教を社会から徹底的に排除する仕組みが完成しました。
問9	答え 3 市場の税を免除し、特権を持つ組合である「座」を廃止して、誰もが自由に営業できるようにした。	織田信長らが実施した「楽市・楽座」についての問題です。それまでの商業は「座」という特権団体が市場を独占していましたが、信長はこの特権を廃止し、市場での税（市銭）も免除しました。これにより、各地から商工業者が集まり、城下町が経済的に潤うことを狙いました。また、関所の廃止も同時に進められ、物資の流通をスムーズにしたことも大きな特徴です。
問10	答え 3 ポルトガルが確保していたアフリカ南端を回る東回り航路に対抗し、アジアの香辛料産地への独自ルートを確保するため	15世紀後半から16世紀にかけて、ポルトガルがアフリカ南端の喜望峰を回ってインドへ到達する「東回り航路」を独占していました。これに焦りを感じたスペインは、地球が球体であるならば西へ進んでもアジア（モルッカ諸島などの香辛料産地）に到達できると考え、マゼランの航海を支援しました。この航海の成功によって、スペインは西回りのルートを確立し、世界規模の貿易競争を激化させることになりました。
問11	答え 1 X：アジアの香辛料 Y：西インド諸島	当時、オスマン帝国の台頭により陸路での貿易が困難になったため、ヨーロッパ諸国は直接アジアへ向かい、高価な香辛料を手に入れるための新しい航路を求めていました。コロンブスはスペインの援助を受け、アジアを目指して大西洋を横断した結果、1492年に西インド諸島へ到達しました。
問12	答え 3 ルネサンス	14世紀のイタリアでは、それまでの神を中心とした中世の考え方に対し、人間中心の生き方を目指す動きが生まれました。この動きは「文芸復興」とも訳され、古代ギリシャやローマの古典文化を理想として、絵画・彫刻・文学など多岐にわたる分野で新しい文化が創造されました。
問13	答え 1 楽市・楽座	織田信長は、城下町の繁栄を図るために、特定の商人が市場を独占していた「座」の特権を否定しました。これにより、新しく来た商人でも自由に商売ができるようになり、経済の活性化と城下町の発展につながりました。